# Ⅳ　学校経営

## １ 校訓

「かしこく　やさしく　たくましく」

## ２ 学校教育目標

「伝え合い、響き合い、磨き合い　学びを深める子どもの育成」

【めざす子ども像】

- ○ **の**　のびのび表現する子(知)
- ○ **き**　気づいて考え、動く子(徳)
- ○ **っ**　強い体をつくる子(体)
- ○ **こ**　故郷を愛する子(ふるさと)

【めざす学校像】

- ○ 安心、安全、あかるい学校
- ○ 一生懸命、正直、まじめさが大事にされる学校
- ○ わかった、できた、を何度も実感できる学校
- ○ 自分の気持ちを伝え、友達の気持ちを聴く、互いを大切に思う学校

【めざす教職員像】

- ○ 教育に誇りをもち、自らを磨き、子どもの幸せを願う教職員
- ○ 組織の一員として協働して校務を遂行する教職員
- ○ 適正なワークライフバランスをとり、心身の健康を保持する教職員
- ○ 子どもや保護者、地域の人々に信頼される教職員
- ○ 多様性への寛容さをもつ教職員

## ３ 経営の基盤

【子どもの安心安全な学校生活の確保】

- 学びを保障する（分かった、できた、のスモールステップ）
  相対評価＞絶対評価　　過程＞結果
- いじめをゆるさない（芽を摘む）

【地域社会との連携の強化】

- 「子どもが人から直接学ぶこと」を大事にする。

【働き方改革を進める】

- 次の世代への影響を考えて。

◎長時間勤務の是正

◎仕事内容を整頓する。総仕事量のスリム化を。

◎ライフワークバランスの適正化

⇒豊かな人間性を湛えた教員による質の高い教育が提供できる。